



問5 貴団体の事業対象地域（範囲）を教えてください。

- 1 全国    2 首都圏    3 埼玉県内    4 団体の隣接する市町村程度  
5 団体の所在する市町村内    6 その他（                      ）

◆ スタッフについて

問6 貴団体の事務局スタッフについて、各勤務形態の人数と合計の人数を教えてください。

1 有給の常勤職員	（                  名）
2 無給の常勤職員	（                  名）
3 有給の非常勤職員	（                  名）
4 無給の非常勤職員	（                  名）
合計	（                  名）

常勤職員：日常的に業務に携わる人（週30時間以上を目安としてください）

非常勤職員：名称にかかわらず、定期的に報酬や賃金を受けている常勤以外の人（外部講師、有給ボランティア等）

無給：交通費等実費程度の場合は無給としてください

問7 貴団体において、メンバーの人材育成や人材確保で特徴的な取組があれば教えてください。

--

◆ 財政状況について

問8 直近の事業年度の収入全体（会費、寄附、補助金含む）はどのくらいですか。

円 例) 1, 280, 000円
-------------------

問9 以下の各項目は、貴団体のここ数年での事業年度（1年間）における収入全体に対して、どの程度の割合を占めていますか。割合を整数でご記入ください。 ※合計が100%になる。

1 寄附	約          %
2 会費	約          %
3 事業収入	約          %
4 補助金・助成金	約          %
5 業務委託費	約          %
6 その他（主なもの：    ）	約          %
合計	100%

問 10 直近 2 年間の収入全体に占める貴団体の事業収入の割合について、該当する項目 1 つ に○をつけてください。

- 1 増加傾向にあった
- 2 減少傾向にあった
- 3 増えたり減ったり安定していなかった
- 4 概ね一定額で推移していた
- 5 分からない
- 6 その他 ( )

問 11 貴団体が、収入を増やす手段として検討している項目 1 つ に○をつけてください。

- 1 会費収入
- 2 独自事業の収入
- 3 行政からの委託・補助金・助成金
- 4 社会福祉協議会や企業からの業務委託費
- 5 民間、その他（財団、共同募金等）の助成金
- 6 寄附金
- 7 クラウドファンディング
- 8 考えていない
- 9 その他 ( )

問 12 貴団体が今後の活動を継続する上での活動資金について、どのような形で運営していくことを理想としていますか。

- 1 事業での収益のみで活動
- 2 事業での収益を軸としつつ、寄付、助成金も活用して活動
- 3 寄付、助成金を軸としつつ、事業の収益も活用して活動
- 4 寄付、助成金を原資に活動
- 5 その他 ( )

◆ 情報発信について

問 13 どのような手段を使って情報を発信しているか、あてはまる項目 全て に○をつけてください。

- 1 ホームページ、ブログ
- 2 メールマガジン、メーリングリスト
- 3 SNS（Twitter、facebook、Instagram、YouTube 等）
- 4 機関誌やパンフレット、チラシ等の配布
- 5 主催するシンポジウムやフォーラム、イベント等の開催
- 6 行政が発行している広報紙等の紙媒体
- 7 行政のホームページ等
- 8 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等
- 9 その他（具体的に： )
- 10 特になし

## 2. 貴団体の活動状況、及び協力・連携の状況について

### ◆ 課題と支援について

問 14 貴団体が、運営する上での課題は何ですか。困っている順に3つ以内で記入してください。

- 1 スタッフ人数の不足
- 2 安定収入・活動資金の不足
- 3 賃金の低さ
- 4 広報・PR の手段やノウハウの不足
- 5 知名度、認知度の不足、ソーシャルビジネスについての周囲の理解がない
- 6 活動場所の確保が困難
- 7 家賃等の負担が大きい
- 8 経理・法務知識の不足
- 9 経営運営・経営知識の不足
- 10 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 11 特になし

問 15 直近（令和2年2月～現在）のコロナ禍において、一番問題だと感じる点1つに○をつけてください。

- 1 事業収入や行政からの補助が足りず、人件費や家賃が払えない
- 2 3密回避などの制約が大きく、活動や事業が行えない
- 3 社会のニーズに応えることができない（助けが必要な人を助けられない）
- 4 特になし
- 5 その他（ \_\_\_\_\_ )

問 16 事業課題を解決するために具体的に実施している取組があれば教えてください。

問 17 これまで行政、企業等からなんらかの支援を受けている場合は具体的にどのような支援を受けたか教えてください。

（どこから）

（どのような支援）

問 18 貴団体が活動する上で、行政にどのような支援を望みますか。最も希望する項目順に3つ以内で記入してください。

- 1 事業立ち上げに関する相談体制・窓口の充実
- 2 行政による資金の融資や、助成制度の充実
- 3 様々な支援制度に関する情報提供
- 4 事業場所の確保の支援（公共施設や、情報提供、賃貸借契約等の相談）
- 5 広報やPR の協力
- 6 経営の継続に向けた相談・窓口
- 7 地域の課題解決となるソーシャルビジネスの認知度の向上支援
- 8 行政からの業務委託の拡大
- 9 同じ目的を持つ人や団体、行政との情報交換やネットワーク化への支援
- 10 人材育成に向けた支援
- 11 活動に必要な備品や機材の提供
- 12 イベントの際の後援
- 13 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )
- 14 特になし（その理由 \_\_\_\_\_ )

◆ **協働について**

問 19 貴団体は、これまで行政(自治体、公的機関)と協働を行ったことがありますか。あてはまる項目 **全てに○をつけてください。**

1 埼玉県と協働を行ったことがある	2 県内市町村と協働を行ったことがある
3 国と協働を行ったことがある	4 行政との協働を行ったことがない

※「協働」とは：各主体が明確な目的を共有し、お互いの特性や立場を理解した上で対等な関係に立ち、対話と合意を重視して社会的課題解決のために協力することをいいます。行政との協働の方法には、政策立案・事業企画等へのNPOの参画(審査会、協議会等への参加)、会議・フォーラム等での意見交換、事業協力、事業共催、委託事業、補助等の方法があります。

問 20 行政と協働することのメリット・効果にはどのようなことがあると考えますか。効果の高いと思われる項目順に**3つ以内**で記入してください。

1 社会的信用が高まる	
2 広報・PRがしやすくなる	
3 財政的な支援が受けられる又は受けやすくなる	
4 多様な団体との連携が図れ、より活動の幅が広がる	
5 会員やスタッフを集めやすくなる	
6 行政の情報が入手しやすくなる	
7 提供できるサービスの質が向上する	
8 市民の多様なニーズへの対応が可能となる	
9 行政が実施する事業やサービスへの市民参加が促進される	
10 政策の意思決定への市民参加が促進される	
11 その他(具体的に	)
12 特になし(その理由	)

問 21 行政と協働する上で難しいと思われる点は何ですか。最も該当する項目順に**3つ以内**で記入してください。

1 どんなことで協働できるのかわからない	
2 協働する担当部署がわからない	
3 取組の必要性が理解されない	
4 担当者の熱意がなく協働できない	
5 行政の担当者の移動で、協働の取組が継続できない	
6 行政のやりたいことがわからない	
7 予算がないので無理だと言われる	
8 一部の意見だけを聞くことはできないと言われる	
9 その他(具体的に	)
10 特になし	

問 22 今後どのようなパートナーと協働したいですか。協働したい項目順に**3つ以内**で記入してください。

1 NPO	2 財団法人・社団法人	3 民間企業(金融機関は除く)
4 金融機関	5 社会福祉協議会	
6 商工会議所・商工会	7 商店街振興組合	
8 自治会・町内会	9 学校大学	10 埼玉県
11 市町村	12 国	
13 その他(具体的に:	)	

問 23 他団体との協働を促す、**有料**のイベントなど交流の場があった場合に、参加してみようと思いますか。該当する項目に○をつけてください。

- 1 参加してみたい
- 2 参加は考えていない
- 3 具体的な協働先やイベントの内容による

※ これまで有料での参加でも良かった事例があれば記入してください。

問 24 貴団体が、他団体や企業と協働・連携して活動するとしたら、何を求めますか。あてはまる項目 1 つ に○をつけてください。

- 1 人材の提供
- 2 資金、物品の提供
- 3 場所の提供
- 4 社会貢献活動に当たってのノウハウや知識の提供
- 5 イベントなどの活動を一緒に実施
- 6 活動に関する企業への対等な発言権
- 7 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )
- 8 特になし

#### ◆ 事業評価について

問 25 貴団体では、事業についてどのように評価をしていますか。あてはまる項目 全て に○をつけてください。

- 1 事業収入の増加や、事業規模の拡大状況で評価
- 2 活動の対象者の満足度、活動の対象者からの評価
- 3 他団体や、外部機関、専門者、支援者、会員の評価
- 4 理事会や総会など意思決定機関による評価
- 5 具体的な目標を立てて達成できたかどうかを内部評価
- 6 特に評価していない
- 7 その他（具体的に : \_\_\_\_\_ )

### 3. その他

問 26 社会的課題に取り組む企業や団体等を発展させていくために、必要と思われることについて意見をお聞かせください。

問 27 貴団体の活動支援者（ともに活動をする人）集めでの特徴的な方法はありますか。

問 28 今後、取り組みたい（取り組みを予定している）社会課題はありますか。

◆SDGsについて

問 29 右図は、2030年までに世界で達成したい17の「持続可能な開発目標」であるSDGsのロゴです。SDGsの内容について、知っていますか。当てはまる項目1つに○をつけてください。



- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1 | 団体として取り組んでいる                |
| 2 | 団体としては打ち出していないが、概ね内容を知っている  |
| 3 | ロゴやSDGsという言葉は見たり聞いたりしたことがある |
| 4 | よくわからない                     |

問 30 あなたの法人が、今後、達成に向け取り組んでいきたいと考える目標をSDGs17のゴールから、5つ以内で選んでください。(5つ全て選ばなくてもいいです)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



問 31 全体を通じて何かご意見等ありましたらご記入ください。

質問は以上です。ご協力に感謝し、今後の研究に役立ててまいります。ありがとうございました。